

KABANET アドレス

<https://www.kabanet.org/>



ID:KABA (半角大文字)

PW:2019 (半角数字)

くらしの相談検索システム

<https://kurashino-soudan.jp>



どこの地域でどのような提案があるのか検索可能です！

山本よしかつ



Instagram

フォローを
お願いします！

豊田市議会議員

山本よしかつ

くらしの相談

担当者レポート No.26



発行日：令和7年10月31日

発行所：トヨタ自動車労働組合

発行人：飯田 智士

編集者：山本 義勝

印刷所：(株)トヨタエンタプライズ



61期前期に取り組む
テーマです！

山本よしかつの活動

大分類	取り組みテーマ	テーマに対する取り組み内容	進捗状況
明るく・元気で・ 活気あるまちづくり 	誰もが参加したいと思う 企画の推進	◆大規模イベントを活かした豊田市の活性化 (世界ラリー選手権・アジア競技大会など)	75%
	元気な子どもを育てる 環境整備・風土醸成	◆中学校部活動の平日も含めた地域移行に 対する環境整備	75%
	元気で暮らせる為の 福祉・医療施設の充実	◆e-スポーツを活用した高齢者の健康づくり	25%
安全・安心・ 住みよいまちづくり 	女性、子ども、高齢者が 安心して暮らせる為の 防犯活動の推進	◆高齢者の特殊詐欺被害防止に向けた取組	50%
	大規模災害を想定した 防災対策の推進	◆主要交差点への防犯カメラ設置の拡大	25%
		◆先進技術の活用による救助の強化	75%
産業の発展による 地域の活性化 	雇用創出に向けた 地域産業振興の充実	◆スタートアップ創出と市内企業との連携強化	25%
	ものづくり産業の活性化に 向けた課題解決の推進	◆人材不足解消に向けた市内企業への支援	50%
	産業のカーボンニュートラル 実現への施策の推進	◆中小企業の脱炭素への伴走型支援の強化	50%

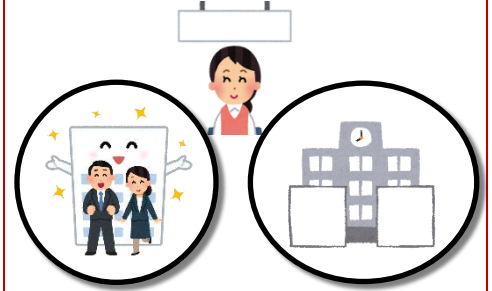
※赤字は、新規の取り組み内容

①令和8年度に向けた政策要望



太田市長に提出した
**令和8年度に向けた
政策要望書**の
一部を紹介します。

■企業と学校とのマッチング支援



企業の従業員が円滑に**学校ボランティア**に
参加できるよう、**市によるマッチング**を要望。

■フリー保育士の配置拡充



保育士の確保と離職を防止するため、**業務を
サポートするフリー保育士の配置拡充**を要望。

■豊田市駅前を活用したラリーの見せる化

【駅前整備イメージ】



市の魅力向上に向け、整備される**豊田市駅
東口広場**に**ラリーの見せる化**をすることを要望。

■産業振興エリア内への 水素ステーション誘致



FCVの利用促進など水素需要を増やすために
産業振興エリア内へ水素ステーションを誘致
することを要望。

②その他の活動

【元町工場 夏まつり】



トヨタ労組 元町支部が行った**メロンパンの配布**を手伝いました！

【地域での街頭活動】



阿部県議・トヨタ労組執行委員の皆さんと街頭を行いました！

③くらしの相談

【相談内容】



五ヶ丘団地内の通学路において、**空き家から樹木の枝がはみ出して**おり、
登下校時の**小学生の顔などに接触**する恐れがある。

【改善】



民地の場合、**市が直接伐採することができない**ため、道路維持課から
空き家**所有者へ通知**をしていただき、**枝の剪定**ができました。



「**山本よしかつ**」は皆様の**身近な存在**として、**どんな小さなご意見にも耳を傾けます。**

表面 取り組み内容の詳細 補足等

◆大規模イベントを活かした豊田市の活性化



豊田市が運営主体として開催する「ラリージャパン」と「アジア競技大会 愛知・名古屋」の開催による市内経済の活性化につながる取組をすすめる。※継続取組

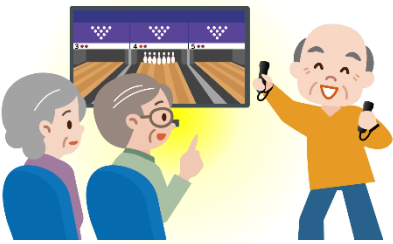
◆中学校休日部活動の平日も含めた地域移行に対する

環境整備



中学校部活動の平日も含めた地域移行に向け、指導者の人材バンクや運営主体の体制整備等が進められているが、開始する令和8年度の状態で確認していくことが必要。※継続取組

◆e-スポーツを活用した高齢者の健康づくり



高齢者の介護予防や多世代交流が期待されるe-スポーツの高齢者教室、大会開催を今年度要望。事業の実施など今後の展開を注視していく必要がある。

◆高齢者の特殊詐欺被害防止に向けた取組



高齢者を狙った特殊詐欺の対策である、特殊詐欺被害防止の機器購入の補助制度を継続して実施。しかし、犯罪はまだ発生しているため、機器購入の促進が必要。※継続取組

◆犯罪重点地区への防犯カメラ設置促進



豊田市では、主要交差点に防犯カメラの設置を進めているが、広い市域を踏まえたカメラ設置拡大を要望しており、その進捗を注視していく必要がある。

◆先進技術の活用による救助の強化



豊田市では、先進技術を活用した災害救助に取り組んでおり、今年度も消防用ロボットを導入。今後も新たな先進技術が現れてきている中、より安全な救助に向けて、導入していく必要がある。※継続取組

◆標準準拠システムによる被災者支援の構築



自治体情報システムの標準化(標準準拠システム)が2025年度中に移行されることを踏まえ、災害時の被災者支援と連携できるよう進める必要がある。

◆スタートアップ創出と市内企業との連携強化



市内産業の発展に向け、開設したSTATION Aiと連携して、スタートアップ企業と市内企業とのマッチングを誘導するなど、協業を進める取組が必要。

◆人材不足解消に向けた市内企業の支援



豊田市は中小企業への人材確保として様々な支援策を実施しているが、人材不足の状態は解消されておらず、新たな取組を実施することが必要。

◆中小企業の脱炭素への伴走型支援の強化



脱炭素への取組の必要性は理解しているものの、実際に取り組むことができない中小企業に対して、伴走的に支援し、産業におけるカーボンニュートラルを実現することが必要。